

パブリックコメント手続きの実施結果について

- ・ 案件名 伊東市新図書館基本構想（案）
- ・ 実施期間 令和3年2月1日（月）から令和3年3月2日（火）まで
- ・ 担当課 生涯学習課
- ・ 意見提出数 2人・19件

「伊東市新図書館基本構想（案）」に対していただいたご意見と市の考え方

| No. | 頁 | 意見内容 | 市の考え方 |
|-----|----|---|--|
| 1 | 46 | <p>融合性と座席数について◎の案が無い場合、◎の案を策定すべきである。</p> <p><理由></p> <p>図書館建設には多額の税金が投入されるため、有効活用に疑問の残る中途半端なものではなく、世界に誇る活用される伊東の宝として、妥協の無い最高の図書館を建設すべきであると考えするため。</p> | <p>座席数については現図書館108席に対し、案①375席、案②375席、案③355席と、いずれの案においても現行の3倍以上を想定しています。</p> <p>現段階は目標面積を算出するために仮に算出したものであり、3案とも大きな差異がない上、カフェの座席なども加えると、かなり多くの座席を有する建物となり、さらなる増加の余地などもあることから、○という表記としています。</p> <p>融合性についても同様に、現段階で融合可能な機能をフロアごとに組み合わせておりますが、具体的な融合度合は基本計画、基本設計及び実施設計策定時に諸室のつながりを再度検証のうえ決定していくことから、○という表記としています。</p> |
| 2 | 45 | <p>学習室の座席数を、最大のピーク時に必要な席数にあわせて、設定すべきである。</p> <p><理由></p> | <p>現図書館の学習席にあたる席数は25席程度ですが、基本構想（案）では105席と約4倍の数を想定しています。これが十分であるかについては、今後、基本計画、基本設計及び実施設</p> |

| | | | |
|---|----|---|---|
| | | 利用者にとって、利用を必要とするときに利用できないことが図書館離れの原因となることから、図書館を利用したいときに利用できる環境作りが活用される図書館に必要であるため。 | 計策定時に検証してまいります。 |
| 3 | 51 | 託児室を常設とし、そのために、オープンまでに、現在確保が困難となっている保育士の確保に早期から取り組むべきである。 <理由> 誰でも気軽に立ち寄れる図書館とするためには、予約なく利用できる託児室の存在が有益であり、そのためには、全国的に確保が困難となっている保育士の計画的な確保が不可欠であるため。 | 基本構想(案)においても託児室は常設を想定しておりますが、運用方法を始め、いただきましたご意見を参考に保育士の確保方法について検討してまいります。 |
| 4 | 52 | 情報センター機能の充実化には、郷土史担当の学芸員職員を常駐すべきである。また、そのために、オープン時までに、郷土史に精通した学芸員の確保及び育成を計画的に行うべきである。 <理由> 伊東の郷土史研究は伊東だからこそできる伊東にとって重要な意味を持つものであり、その役割を、知の集積施設である図書館が担うことが適切であるが、充実化のためには郷土資料の収集展示だけでなく、郷土資料を使いこなせる水先案内人となる学芸員の存在が不可欠であるため。 | 今後、伊東市情報センター機能の内容及び運用方法を具体的に検討する中で、いただきましたご意見を参考に郷土史料を取り扱う専門職員の確保及び育成について検討してまいります。 |
| 5 | 52 | オープンまでに、郷土資(史)料電子化の取り組みを推進すべきである。 <理由> 郷土資料についてタブレットを使用し活用出来るためには、郷土資(史)料の電子化が不可欠であるため。 | 今後策定予定の基本計画の中で、所蔵する郷土資(史)料の電子化についても精査を行い、導入に向けた検討を行ってまいります。 |

| | | | |
|---|----|--|---|
| 6 | 52 | <p>郷土に関する展示室については、土器などの埋蔵文化財についても積極的に展示を行っていくべきである。</p> <p><理由> 伊東市の宝である埋蔵文化財については、貴重なものも多いため、積極的に展示することにより、市民だけでなく、ターゲットとしている市外来訪者に対しても有益なため。</p> | <p>基本計画、基本設計及び実施設計の郷土展示コーナースペースの中で検討してまいります。</p> |
| 7 | 55 | <p>人件費のみを根拠に指定管理者制度を採用すべきではなく、人件費が民間に比べ不当に高騰化してしまう本市の人事制度を改善し、適正な人件費となるよう制度作りをするべきである。</p> <p>また、指定管理者制度を採用した場合であっても、図書館の核となる司書や学芸員などの専門職については、委託ではなく、本市の職員として運営すべきである。</p> <p><理由> 人件費の安さを理由に指定管理者制度とすることは、行政が積極的に低所得者を生み出すことに加担していることになったり、場合によっては非正規職員を多く生じさせ、雇用の安定性を害することになりかねないほか、核となる高い知識と経験を要する専門家については、継続性と安定した市民へのサービス提供が必要であるため。</p> | <p>新図書館の運営方法については、施設の規模等を決定した後、運営体制や運営方法等メリット・デメリットを検証する中で決定してまいります。</p> <p>また、指定管理者制度を導入した場合については、民間事業者の柔軟性あるシフト体制を敷くことによる効率的な運営による費用削減等が想定されますが、その際にも、雇用の安定性と専門性の担保については、事業者側に求める必要があると考えております。</p> |
| 8 | 9 | <p>「取り放題の果物の木」という子供の意見が面白い。検討してみたいかがか</p> <p><理由>実際、市中には利用されそうにないみかんの木も沢山見かけ、不思議に思うことがある。伊東の風物詩とも思える。「実現</p> | <p>今後、サービスの詳細内容を決定していく中で検討させていただきます。</p> |

| | | | |
|----|----|--|--|
| | | できそう」なところが良い。ワークショップなどにつながれば、子供の食育にもなると思う。 | |
| 9 | 17 | 表2-13 同規模自治体図書館との比較 において、人口一人当たり図書館費と、人口一人当たり貸し出し数には相関関係が見取れる。今後の予算を考える際に考慮してほしい。 <理由> 図書館の重要な活動として読書普及活動があると思うが、蔵書や規模だけでなく、職員が良い仕事をするのも大切だと思ったので。 | 新図書館のサービスを向上させるために必要な運営費については、今後、基本計画の策定時における開館準備計画等の中で検証をまいります。 |
| 10 | 18 | 表2-14 静岡県内図書館との比較 において、御前崎市の内容が突出している。特に、千人当貸出冊数 が飛び抜けている。すでにされていると思うが、御前崎市の取り組みを参考にし、また市民にも紹介するべきではないか？ <理由> 同上 | 新図書館がより多くの方にご利用いただけるよう、先進事例等を参照する中で、必要な図書館費については、基本計画、基本設計及び実施設計を策定する中で検討をまいります。 |
| 11 | 23 | 新型コロナウイルス感染症への対策について、非来館型サービスの拡充は急務だが、施設面で対策をしやすいようにすることも大事だと思う。 <理由> 過日健康福祉センターを利用した際、換気などの問題があるのか、「今はあまり施設を使えない」という状態で、人もまばらだった。今後は「WITHコロナ」であるから、使えない、人が来られな | 現在も、市内公共施設の利用については、感染拡大防止策を徹底する中でご利用をいただいております。 新図書館においても、新型コロナウイルス感染症等の各種感染症対策は必須でありますので、これらの状況にも対応できるような施設の建設について、基本計画、基本設計及び実施設計策定時において検討をまいります。 |

| | | | |
|----|----|--|---|
| | | い状態をできる限り避け、多少の感染拡大があっても、対策を講じた上で施設運用ができるようにするべきである。 | |
| 12 | 23 | <p>⑥ICT等最新サービスのところに「回遊性」とあるが、先日訪れたIC導入済みの図書館では、司書さんが「(利用者に)別のフロアの本をぽんと置かれると本が行方不明になる」と話されていた。そのため、「本を別の階に運ばずに貸し出し登録をしてください」と利用者をお願いしているという。仮にそうなのは、ICを入れた意味がなくなってしまう。十分な対応ができる体制を確保してほしい。</p> <p><理由>ICTは利用者の利便性をあげる一方、職員側の仕事の効率化の達成までには時間がかかることを認識してほしい。</p> | <p>運用方法については基本計画、基本設計及び実施設計策定時に開館準備計画の中で検討してまいります。</p> <p>新図書館においても、図書館機能と生涯学習センター機能の融合性が重要だと認識しておりますので、ICタグシステムを導入するにはその効果が最大限発揮される方策を検討してまいります。</p> |
| 13 | 5 | <p>表2-2 生涯学習活動の推進に対する成果指標の市民一人当たり図書貸し出し冊数(年間)が、図書館で一度に借りられる冊数よりも少ないことに衝撃を受けた。「1回に借りられる本が八冊か～、普通は十冊以上なのにな、、、」と思っていた身としては、まさかの年間目標だった。ここを三冊から六冊に増やすことは倍増なのだろうか。申し訳ないが現状維持としか思えない。もっと積極的に増やすことを考えた方がよいのではないか、と思った。</p> <p><理由>図書館が完成するのは数年先だが、意識や取り組みを早めに変えることに越したことはないから</p> | <p>生涯学習活動の推進に対する成果指標にある目標値5.90冊は、目標策定時(平成27年)の現状数値3.10冊から県内平均まで引き上げたものとなります。</p> <p>新図書館の建設を契機に、市民の皆様を始めとする多くの方が来館され、図書館サービスの向上により、利用が高まるよう実施してまいります。</p> |
| 14 | 42 | 「伊東市の新図書館についても、欧米の図書館のような使われ方を目指す」とあるが、説明不足ではないか。具体的な資料や文献、 | 著作権等の関係上、本構想内に文献やURL等を記載することは難しいと理解しております。 |

| | | | |
|----|----|---|---|
| | | <p>URL 等を紹介してほしい。</p> <p><理由>「欧米では、旅行者はそのまちの図書館を訪れば、観光、情報、歴史が全て分かるとされています。」の1文だけでは、具体性に欠けると思った。</p> | <p>昨今、国内でも主流となりつつありますが、欧米での、図書館内で観光情報を始めとする各種情報発信に関する取組が一般的に行われている現状を参照しています。</p> |
| 15 | 42 | <p>コンセプトの説明の中で、「日本全国あるいは海外から多くの人々が訪れる「国際観光温泉文化都市」という部分を読んで思ったのだが、国際交流も視野に入れるのであれば、国際交流協会との連携も盛り込むべきではないか。特に外国語教室は市よりも国際交流協会の方が積極的に行なっているという印象である。市と協会の関係性をわかりやすくしながら（現状はわかりにくい）、協働してほしい。</p> <p>また今後観光客や移民を考えるなら、中国やアジア圏の来訪者の割合が高い筈で、そういった現状も考慮すべきだと思う。</p> <p><理由>現時点では、市による外国語講座の情報があまり見られないので。</p> | <p>新図書館が創造拠点となるためには、図書館機能と生涯学習センター機能の相互利用等も大きな要素であると認識しています。</p> <p>国際交流協会は連携を進めるべき一団体ではありますが、特定の団体の掲載は控えさせていただきます。</p> <p>各種教室や団体等との連携方法についても、今後検討してまいります。</p> |
| 16 | 53 | <p>一般書が最上階、バックスペースがその下の階で、その下に児童フロア、という案になっているのは、児童フロアが賑やかだからだろうか？ 親の感覚としては、児童フロアと一般書フロアが、あまり離れていない方が安心感がある。音の問題を解決しながら、行き来しやすくする工夫があると良いだろう。</p> <p><理由>託児スペース、キッズスペースの充実度にもよるが、小</p> | <p>現段階では、どの階にどの機能を有するフロアが入るかまでは決定しておりません。</p> <p>今後、基本計画、基本設計及び実施設計策定時や開館準備計画の中で検討してまいります。</p> |

| | | | |
|----|----|--|---|
| | | 学校低学年くらいの子供を連れてくる場合、一般書を借りに行きにくい場合があるのではないかと感じた。 | |
| 17 | 43 | <p>子育て経験から、子供は今日に見えているものからしか選べない傾向がある。貴重な資料や、学校用の重複するもの以外は、できる限り開架にすることが望ましい。50%よりも割合を高くしてほしい。</p> <p><理由>児童書は全体の蔵書の中でも割合が少ないので、開架を増やすことは可能なのではないかと考えた。</p> | <p>基本構想（案）においては児童書数を83,250冊と想定しており、そのうち開架は58,000冊、開架割合は約70%を想定しております。</p> <p>なお、開架率50%程度という目標は、全蔵書に対する目標値です。</p> |
| 18 | 47 | <p>一つのアイデアだが、屋上を安全に利用できるように整備しておくのはどうだろうか。津波の規模が予測できないなか、「いざとなれば屋上に上げられる」ことで2~3Mほど避難場所の高さをあげることができる。普段から利用していれば、より上がり易いと思うが、安全に上げられる/居られるようになっていけば良いと思う。</p> <p><理由>浸水地域ということで思いついた。</p> | <p>基本計画、基本設計及び実施設計策定時における検討材料として承ります。</p> |
| 19 | 51 | <p>掲載されている写真やイラストを見て感じたのだが、利用対象者に幼児を想定しすぎていないだろうか。絵本の普及ももちろん大事だが、1年生~6年生くらいの子供に読み物を手渡すときに、図書館の役割は大きい。都市部の図書館では絵本コーナーは全体の3~4分の1くらいで、残りは児童向けの書架である。絵本を購入</p> | <p>幼少期や小学生の時期に、児童文学に触れることや、調べ学習を行う事は、その後の人間形成等にも大きな影響を与えると認識しております。</p> <p>その重要性に鑑み、分野ごとの図書の配分について、今後の基本計画、基本設計及び実施設計策定時や開館準備計画の中で検</p> |

| | | |
|--|---|------------------|
| | <p>する家庭は多い一方、児童書は学校やともだち号で借りてくる、ということが多い。自主的な読書に目覚めるのも小学生だ。現伊東市図書館の児童書の書棚は日本の児童文学が少なく、現状よりも児童書や、調べ学習用資料の割合を増やす必要がある。写真は奈良市図書館より。(写真はWEB掲載不可)</p> <p><理由>絵本を読まなくなる小学生以上の子供が手に取れる、良質の蔵書が必要。学校での学習にも使えるようにしてほしい。</p> | <p>討してまいります。</p> |
|--|---|------------------|